

経営学科		准教授	李 凱	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	講義科目に関して	2017年～	講義においては双方向的な授業を心がけている。デジタル手書き板書し、スクリーン上にパソコンの画面を直感的に操作などを通して、生徒の意味理解、アクティブラーニングに促す。	
2	演習科目に関して	2017年～	PBL(Problem Based Learning)と呼ばれる問題解決型学習を実施する。単なる知識だけでなく、問題解決、応用技術に精通する実践的・創造的人材の育成に努める。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「東三河IT食農先導士プログラム」eラーニング教材の作成	2008年度～2012年度	文部科学省、地域再生人材養成プログラム「東三河IT食農先導士養成拠点の形成」において、「IT情報管理」など計12科目のeラーニングコンテンツを作成した。	
2	「最先端植物工場マネージャー人材育成プログラム」eラーニング教材の作成	2013～2015年度	文部科学省、地域イノベーション戦略支援プログラム「最先端植物工場マネージャー育成プログラムの開発及び実施」において、「自動制御論」など計18科目のeラーニングコンテンツを作成した。	
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2008年8月		日本教育工学会 会員		
2008年8月		日本教育システム情報学会 会員		
2018年～		コンピュータ利用学会(CIEC) 研究委員会 委員		
2018年～		コンピュータ利用学会(CIEC) 国際活動委員会 委員		
その他				
科研費、外部資金の獲得状況 ①学びのプロセスに着目したeラーニング AI アナリスト支援システムの開発、代表者、2018-2021年度、基盤(C)、18K11578、442万円 ②非装着型スマートセンサを用いた多機能学習活動フィードバックシステムの開発と評価、代表者、2012年度～2014年度、若手研究(B)24700893、390万円 ③eラーニング環境における多感覚統合フィードバック・インタフェースに関する研究、代表者、2009年度～2010年度、若手研究(B)1700813、416万円 ④施設園芸における高機能・低コスト環境センサネットワークの開発、代表者、2014年度、東海産業技術振興財団 研究寄附金、60万				